

「遊びと育ちのインクルーシブ架け橋会」の活動を見学しました。

—ふくろう公園インクルーシブDAY—



ご覧の通り、ぱっと目にするだけで遊びに行きたくなる、愛宕山ふくろう公園。

「子どもが行きたがるから公園の前を通らない。」というお母さんがいました。

理由を聞くと「うちの子には障がいがあり、健常児にまざって遊ぶのは難しい。公園を見ると行きたがるから近くを通らないようにしている。」との返事が返ってきたそうです。

この話を聞いたとき、なんとも切ない気持ちになりました。

第7回 おじいちゃんおばあちゃんもみんな来てね!
ふくろう公園
インクルーシブDAY

「障がいがある子ども」を歓迎します!
運動アツクキッズゲームを販売します!

スポーツエリア
ポッチャ・フットサル
パルクール
パルクール
車椅子フットサル

ステージエリア
パルクール
歌の舟にいざん
バンド演奏
踊り・折り紙
楽器演奏

展示エリア
動く展示!
パルクール・目まぐるし・車椅子
自由時間展示
展示

キッチンカーエリア
飲み物や
食べ物があふよ!

ふくろうエリア
大型遊具
ふわふわドーム
お絵かき・シャボン玉

日: 5 令和6年(水曜休)

10月13日 時間 10時~15時
9時30分開場

会場 愛宕山ふくろう公園
岩国市愛宕町1-4-1

おひとり 100円 (補助として適用
可) 複数の方はご相談
ください。

【障がいのあるすべての方とその家族が安心して公園を利用できるイベントです!】

お申し込み先 遊びと育ちのインクルーシブ架け橋会 〒740-0018 岩国市東長町1-4-9-205 熊本県理専務所内
お問い合わせ先 ☎0827-23-4001 FAX.0827-23-0153 hashimoto_naomichi@tara.ocn.ne.jp

「障がいの有無に関係なく、子どもは地域の宝。全ての子どもたちがみんな一緒に、安心して健やかに育つことができるインクルーシブな社会にしたい。」

「障がいのある子どもたちとその家族が、周りの人の眼を気にせず、自由にのびのびと公園で遊ぶ日を作ってあげたい。」

そんな思いから生まれたのが、今回のイベントを主催した「遊びと育ちのインクルーシブ架け橋会」であり、「ふくろう公園インクルーシブDAY」です。

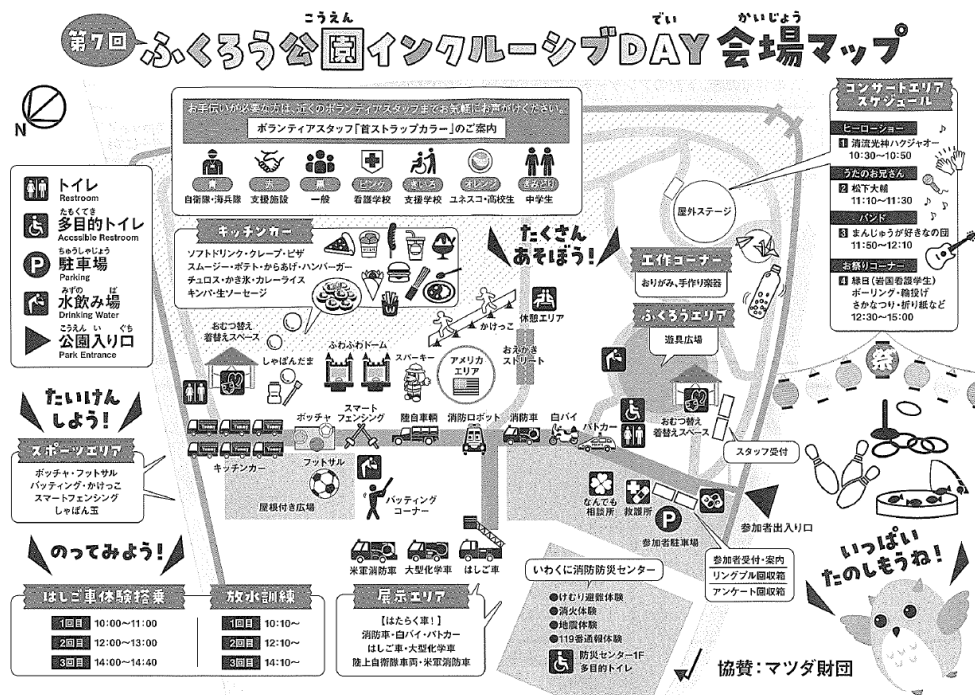
【お申し込みの方へ】
お申し込みは、お申し込みの欄に記入してください。お申し込みの欄に記入し、お申し込みの欄に記入してください。
お申し込みの欄に記入してください。お申し込みの欄に記入してください。
お申し込みの欄に記入してください。お申し込みの欄に記入してください。

【お申し込みの方へ】
お申し込みは、お申し込みの欄に記入してください。お申し込みの欄に記入してください。
お申し込みの欄に記入してください。お申し込みの欄に記入してください。
お申し込みの欄に記入してください。お申し込みの欄に記入してください。

「ふくろう公園インクルーシブDAY」の開催は、今回で7回目。

当日は、汗ばむ陽気、抜けるような青空のもと、障がいのある子どもたち、健常児、ご家族づれなど、たくさんの地域の皆さんが集まり、公園の遊具や、イベントの出し物を元気に楽しんでおられました。

(午後14時時点での参加者：約750名 内、子ども約250名、ボランティア約280名。広島県からの参加者も回を追うごとに増えているそうです。)



おえかきストリート

はみ出して描いても怒られません!



シャボン玉コーナー



綱引き (米海兵隊員 VS ご当地ヒーロー：ハクジャオー)



ポッチャ



どちらの球がジャックに近い???



やったー！僕のほうが近い！



フェンシング（ケガをしない剣で勝負します）



ふわふわドーム（大人気のため10分で交代）



はしご付消防自動車（イベントでしかできない体験です）



バンド演奏などもありました

看護学校の学生さん、警察・消防・自衛隊・米軍を含む各種行政の方々、企業、地元市民団体など、多くの方々が、同会の目的や活動方針に賛同し、イベントを盛り上げておられる様子が印象的でした。来年度は、公園内に新たな「インクルーシブ遊具*」を設置する計画もあるとのこと、子どもたちのために重ねるチャレンジは、着実によい地域社会を作っていくだろうと思いました。この度は、素晴らしい活動を見学させていただき、ありがとうございました！（竹岡）

*障がいのある子もない子も一緒になって遊べる遊具のこと